



# Nature News

撮影：2024年4月12日 網張温泉スキー場



エナガ (エナガ科)

早春から繁殖が始まり、コケを蜘蛛の糸ではりつけて、ドーム状の巣を作ります。♪「ジュリリリ…」  
「チリリリ」と連続して鳴きます。



ゴジュウカラ (ゴジュウカラ科)

木の幹を上下して、木の皮の下にいる昆虫やクモを探します。頭を下にして歩くことができます。♪「フィフィフィ」あるいは早いテンポで「ピピピピ」と大きな声で鳴きます。



ミズバショウ (サトイモ科)



キクザキイチゲ 別名キクザキイチリンソウ (キンポウゲ科)

スプリング・エフェメラルの代表的な早春植物。森の木々が葉を開き、森の天井を覆ってしまう前に春の光をたっぷり浴びて花を咲かせ、新緑の頃には地上部は枯れてなくなり、その後は翌春まで地下茎で過ごします。



あと少しで  
開花

ショウジョウバカマ  
(メランチウム科)



イワガラミ  
(アジサイ科)



ナナカマド (バラ科)



イタヤカエデ  
(ムクロジ科)



オオバクロモジ  
(クスノキ科)



ブナ (ブナ科)



ハウチワカエデ  
(ムクロジ科)



バッコヤナギ (ヤナギ科)